

議題 2（委員会決裁事項（規則第 3 条第 1 号））

令和 7 年度学科等改編校（案）について

標記について、別紙のとおり方針を示し周知を行うことを決定する。その上で、様々な意見を踏まえ、令和 7 年 11 月の教育委員会会議において最終決定する。

令和 7 年 8 月 26 日

大阪府教育委員会

令和7年度は、クリエイティブスクールの改編に着手する。

1 改編する高校

(1) 全日制の課程（総合学科（クリエイティブスクール））から 全日制の課程（総合学科）への改編

対象校 (所在地)	改編時期
ひがしすみよしそうごう 東住吉総合高校 (大阪市平野区)	令和9年度 入学者から

(2) 多部制単位制高校から全日制単位制高校への改編

対象校 (所在地)	改編時期
おおさか 大阪わかば高校 (大阪市生野区)	令和10年度 入学者から

2 改編の理由

(1) 東住吉総合高校

- ・**東住吉総合高校**は、総合学科として、共通教科から工業や商業などの専門教科まで幅広く科目を開設するとともに、機械技術、電気技術、住環境、ビジネス、英数、文化と教養の6つの系列を設置し、生徒が自己の興味・関心や進路希望に基づき、主体的に科目を選択して系統立てて学ぶことにより、生徒の能力や個性を伸ばしながら進路実現をめざす取組みを進めている。
- ・また、生徒が自ら学ぶ科目や時間帯を選択することができる全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール）として、1～8限の中から生徒が1日6時間を選択する教育システムを実施してきたが、近年、同校におけるクリエイティブスクールとしての機能に対する生徒のニーズが限定的である状況を踏まえ、同機能について令和9年度に発展的解消をするとともに、多様な学びに対応する系列を設置する総合学科として、更なる取組みの充実を図る。
なお、同校が有していたクリエイティブスクールとしての機能は、中央高校において、受入れ規模や機会の充実をはかることにより果たしていく。

(2) 大阪わかば高校

- ・**大阪わかば高校**は、多部制単位制高校（クリエイティブスクール）としてⅠ部及びⅡ部を設置し、生徒が自分の生活スタイルに合わせて学ぶ時間帯が柔軟に選択できるとともに、多様な選択科目から興味関心に合わせて科目を選択することができるという柔軟な教育課程を展開してきた。加えて、令和4年度から日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜をⅠ部において実施し、日本語指導が必要な生徒の受入れを行ってきた。

- ・現在、府立高校では、日本語指導が必要な生徒が急増しており、受入れ経験の少ない府立高校への少数散在化が進んでいる。また、府立高校への年度途中の編入学や秋季入学者選抜の受験者も増加傾向にある。
- ・この状況に対応していくため、同校を令和 10 年度から日本語指導拠点校とするが、生徒の多くがⅠ部に加えⅡ部を併修し、全日制の課程に近い学習形態となっていることを踏まえ、同校を全日制単位制高校へ改編する。
- ・なお、同校が有していたクリエイティブスクールとしての機能は、中央高校において、受入れ規模や機会の充実を図ることにより果たしていく。

クリエイティブスクールの改編について

1 クリエイティブスクールのしくみと現状 Ｒ7年度現在設置校：東住吉総合、大阪わかば

(1) クリエイティブスクールとは

- ・多様な時間帯、選択科目から生徒が自分のライフスタイルや興味関心に合わせて科目を選択
- ・不登校経験のある生徒等、多様な背景や学習歴のある生徒の受入れ

(2) 全日制の課程総合学科 (設置校：東住吉総合)

1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限	8限
1～8限から1日6時間を選択							

3年で卒業

東住吉総合の現状

- ・1～6限を選択し、7、8限を選択する生徒がいない

(3) 多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部 (設置校：大阪わかば)

	1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限	8限
Ⅰ部 (午前)	1日4時間							
	1日6時間							
Ⅱ部 (午後)					1日6時間			
	1日4時間							

4年で卒業
3年で卒業
3年で卒業
4年で卒業

- ・生徒は出願時に「Ⅰ部」又は「Ⅱ部」を選択

大阪わかばの現状

- ・令和4年度から日本語指導が必要な生徒選抜をⅠ部において実施
- ・多くの生徒はⅡ部を併修し、全日制の課程に近い学習形態

大阪府の課題

日本語指導が必要な生徒の急増

学校教育審議会答申「府立高校改革の具体的な方向性とそれを踏まえた入学者選抜制度のあり方について」(令和6年8月)

- ・日本語指導が必要な生徒をこれまで以上に受け入れることができる新たな仕組み等の検討
- ・他の少数散在に支援を行う、センターの機能を果たす拠点校の整備
- ・日本語指導や母語指導の充実を含め、多様な進路実現に応える指導体制の充実
- ・ダイレクト生徒等に対して入学前の支援体制の充実

(参考) 大阪府におけるクリエイティブスクールに係る取組みの経緯

- 平成15年度から 学校教育審議会答申「今後の後期中等教育のあり方について」(平成14年5月)に基づきクリエイティブスクールとして多部制単位制を設置し、平成17年度までに6校を設置
【設置理念】生徒自ら学ぶ科目や時間帯を選択することにより目的意識を養い、進路目標に応じた多様な学習が可能となるよう、単位制で昼間定時制のシステムを活用した、新しいタイプの学校
- 平成24年度から うち4校において多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部を統合し、全日制の課程におけるクリエイティブスクールに改編

2 昼夜間単位制 (令和4年度に大阪市から移管) 設置校：中央

	1・2限	3・4限	5・6限	7・8限	9・10限
S H R	10:50 ～12:25	昼 休 み 13:10 ～14:45	14:55 ～16:30	夕 休 み 17:35 ～19:10	19:30 ～21:05

昼間中心

夜間中心

- ・生徒は入学後に学ぶ時間帯を選択
- 中央の特色
- ・府内全域から通学しやすい
 - ・普通科ビジネス科を併置

3 今後の方向性

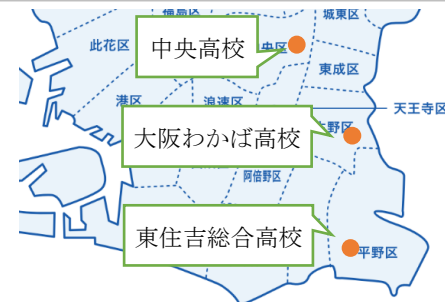
クリエイティブスクールの機能を昼夜間単位制に統合する

夜間の時間帯も含めた柔軟な教育課程の昼夜間単位制に発展的統合

- 東住吉総合高校
 - ・共通教科から専門教科まで幅広く開設し、生徒が自己の興味・関心や進路希望に基づいて主体的に科目を選択して系統立てて学ぶことができる総合学科としての取組みのさらなる充実
- 大阪わかば高校
 - ・多部制単位制高校から全日制単位制高校への改編
 - ・日本語指導が必要な生徒を支援するための拠点校化
- 中央高校
 - ・不登校経験のある生徒等、多様な背景のある生徒の受入れ
 - ・秋季選抜の実施

4 スケジュール

- 令和8年度：改編に係る周知
- 令和9年度：東住吉総合高校のクリエイティブスクールの機能移行
中央高校で秋季選抜開始
- 令和10年度：大阪わかば高校を全日制単位制に改編、日本語指導の拠点校化



- 中央高校
- ・最寄り駅 京阪/谷町線天満橋駅
- 大阪わかば高校
- ・最寄り駅 千日前線北巽駅
- 東住吉総合高校
- ・最寄り駅 谷町線喜連瓜破駅